

## 地域の先輩に学ぶ 「地元ゴルフ場でキャリア教育」

11月17日、那須高原小学校6年生16人が那須ちふり湖カントリークラブでキャリア学習を行いました。これは、同校地域コーディネーターの大岡さんのコーディネートにより実現したものです。

福田支配人、橋本総務部長同席のもと、管理部キャディマスターの根岸さん、グリーンキーパーの小河原さんから「なぜこの仕事の道に進んだのか」「接客で気を付けていることは何か」「ゴルフとはどのようなスポーツか」など、分かりやすい資料をもとに説明を受け、実際にバターを体験するなど教室では学ぶことのできない貴重な学習の場となりました。

大森康晴くんは「ゴルフ場で働く人たちがどんな仕事をしているのかを学習しました。グリーンキーパーさんが、いろいろな機械を使って芝を4mmにそろえるなど、毎日芝の手入れをしているのがすごいと思いました」と感想を述べていました。



## 地域と学校の 協働をすすめよう!



コミュニティ・スクールは、学校と地域が連携して学校運営に取り組む仕組みです。町内の小中学校では「那須町版コミュニティ・スクール」を推進し、その地域ならではの創意工夫で特色ある学校づくりを進めています。

12月4日、文化センター大ホールで教育委員会・那須町PTA連絡協議会共催の第6回和い輪い学習フォーラムを開催し、約320人の参加者がコミュニティ・スクールの取り組みを通じた地域と学校の協働について学びました。フォーラムでは黒田原小学校・学びの森小学校の6年生による総合的な学習の時間の発表、田代友愛小学校地域コーディネーターの取組事例、那須高原小学校の実践事例の発表がありました。

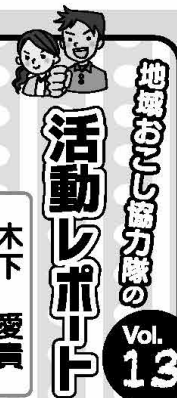
その後、福島県本宮市立五百川小学校校長でCSマイスターである安齋宏之氏の「コミュニティ・スクールの制度を通じた学校づくりと地域づくり」と題した基調講演があり、参加者は熱心に聞いていました。

皆さんこんにちは。協力隊員の木下です。着任から1年と4カ月が経ちました。那須の四季を一通り経験し、なんとなく町の一年間の動きが見えてきたかな、というところです。

さて、今回は私が製作しました短編映画「クロロとゆめな the MOVIE 〜ツナガルミライ〜」について記事を書かせていただきます。この映画は那須町をメインに塩谷町・小山市も舞台とし、黒田原のマスコットキャラクター「クロロとゆめな」が主演を務める、地域PRを目的とした27分間の映画です。黒田原を中心に、多くの地元の方に製作のご協力をい



H28.11.9 試写会にて舞台あいさつの様子



木下 愛貴

ただきました。ご出演いただいている皆さまは、塩谷町・小山市での撮影も含め全員が地元の方々です。他にも、撮影・編集・脚本・音楽と映画に係るものはすべて手作りで行いました。なお、今回の映画製作のきっかけを与えてくださったCRT栃木放送アナウンサーの高村麻代さん、パフォーマンス集団「電撃ネットワーク」のギョウゾウさんにも特別出演していただいています。製作にご協力いただきました皆さまに、この場をお借りしまして改めて御礼申し上げます。

そして11月19日に小山市で行われました「おもいがわ映画祭2016」のショートムービーコンペティションに本作品を応募した結果、入賞を果たし、小山駅至近の映画館「ロブレ」で本編が上映されました。また、その際行われた表彰式で「小山市長賞」を受賞しました。撮影・編集まで製作期間が約3週間という非常にタイトなスケジュールかつ予算ゼロ、映画初製作だったため、多くの課題にぶつかりながらの製作でしたが、一つ形を残せたことに対してはうれしく思っています。今回のことをきっかけに「映像」というツールを通しての地域振興・地域PRにも積極的に取り組んでいきたいと考えています。